

## SignalNowExpress/Professional 設定ツール



SignalNowExpress の設定画面では、都道府県単位でしか現在地を設定できません。一方、地震の主要動である S 波の速度は秒速約 3～4km で、現在地が都道府県庁所在地から 30km 離れていると、猶予時間に最悪 10 秒程度も誤差が生じます。

**重要：**SignalNow は同ソフトのインストール直後に 1 回は同ソフトの「設定」画面から「設定を登録」を実行しておいてください。これによって、EqWatch から変更する設定ファイル「setting.xml」が作成されます。

また、SignalNow の設定ファイルを変更するため、必ず事前に SignalNow を終了させ、設定後に SignalNow を再起動してしてください。SignalNow が実行中のままの場合、同ソフトの設定ファイルを変更しても、同ソフトが終了するとき、以前の設定内容で上書きされてしまいます。

### 使い方

地図上のマーカのある点が現在地となり、その移動にともなって右側の経度／緯度ボックスに数値が表示されます。

地図の操作：

- 地図の左上にある+/-ボタンをクリックして、地図を拡大・縮小します。
- 地図の任意の点をマウスでドラッグすると、地図が移動します。
- 地図の任意の点でダブルクリックすると、地図が拡大され、その点が中央に表示され、マーカが移動します。
- マーカを直接ドラッグすることもできます。

現在地をすばやく設定するには：

- IME をオンにして「住所ボックス」に郵便番号を入力し、住所変換します。
- 「検索ボタン」を押します。
- 地図左上の「+」を押し続けて、適当に拡大し、位置を確認します。
- 「詳細取得」ボタンを押します。
- 「エリアコード」／「地盤増幅率」ボックスに値が書き込まれていれば OK です。
- 「設定更新」ボタンを押します。